

令和 6 年12月

湯 梨 浜 町 議 会 定 例 会

令和 6 年度

特別会計・企業会計 補正予算参考資料

(歳出予算 事業概要書)

東 伯 郡 湯 梨 浜 町

令和6年度 特別会計・企業会計 補正予算参考資料
(歳出予算 事業概要書)

目 次

特別会計

議案番号	会 計	ページ
104	国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	1
105	後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	2
106	介護保険特別会計補正予算（第3号）	3
107	温泉事業特別会計補正予算（第1号）	6
108	長瀬財産区特別会計補正予算（第1号）	
109	橋津財産区特別会計補正予算（第1号）	
110	宇野財産区特別会計補正予算（第1号）	
111	舎人財産区特別会計補正予算（第1号）	
112	東郷財産区特別会計補正予算（第1号）	
113	花見財産区特別会計補正予算（第1号）	

企業会計

議案番号	会 計	ページ
114	下水道事業会計補正予算（第3号）	7

令和6年度
国民健康保険事業特別会計
補正予算(第3号)

議案番号：104

歳出予算事業概要書

令和 6年度 021 国民健康保険事業特別会計
 現年 3号補正

(単位：千円)

款	02	保険給付費	項	01	療養諸費	目	02	療養費
事業	大	0001	療養費 (簡略番号：017445)					
	中							
	小							
	細							
事業期間		令 6. 4. 1～令 7. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分		未設定		事業の種類		未設定		
補助単独区分				目的区分				

区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,053	1,964	3,017	1,648	1,370
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金	1,053	1,964	3,017		
地方債					
その他					
一般財源					

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	【事業の概要】 湯梨浜町国民健康保険の加入者が、病院等の医療機関で受けた医療費（補装具等）に対して、その7割～8割を保険者として給付するものである。 【事業の必要性】 町民一人ひとりが健やかで生きがいのある幸せな生活を送るためには、健康であること、そして、良質、かつ適正な医療を効率的に受けることが必要である。 【補正の必要性】 社会保険の資格喪失後受診等による保険者への医療費支払いにより、療養費の予算不足が見込まれるため、増額補正するもの。 【補正の内容】 必要額 3,016,686円－現予算額 1,964,000円＝補正額 1,052,686円 ○必要額内訳 支出済額 1,554,505円（4月～10月支払分） 支出見込額 1,462,181円（11月～3月支払分） ※支出見込額は、過去3年間（R3～R5）の各月平均額で計上する。
2. 根拠法令	国民健康保険法第54条
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	【第4次総合計画】共に支え合う 町民が主役のまちづくり(社会保障の充実) SDG s 目標3「すべての人に健康と福祉を」
5. 本年度の計画効果	【本年度の計画】 今年度も継続して湯梨浜町国民健康保険制度の運用を行い、加入者への医療費について給付を行う。 【事業の効果】 保険証未提示の医療受診や、装具を必要とする場合等の10割を自己負担した医療費について、自己負担を除いた額を支給し、医療サービスの保証を図ることができる。
6. 財源の説明	【県支出金】普通交付金 1,053千円

【事業費内訳】		補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	1,053
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費				合 計	1,053

【特定財源の内訳】		科目コード	科目名称	今回補正額
財源	都道府県支出金	02010101001	普通交付金	1,053

【補助金】	
補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】	
実施計画	部 章 節 細節 実施計画計上額

02款 01項 02目 000100000事業 療養費

令和6年度
後期高齢者医療特別会計
補正予算(第3号)

議案番号：105

歳出予算事業概要書

令和 6年度 027 後期高齢者医療特別会計
現年 3号補正

(単位：千円)

款	02	保健事業費		項	01	後期高齢者健診事業		目
事業	大	0001	後期高齢者健診事業					(簡略番号：027507)
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 6. 4. 1～令 7. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分				

区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,481	5,850	7,331	4,131	3,201
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,481	5,671	7,152	
	一般財源		179	179	

【事業概要】								
1. 事業の概要と必要性								
【事業の概要】								
鳥取県後期高齢者医療広域連合の委託を受け、後期高齢者医療被保険者を対象とした健康診査を実施するほか、医療費についての周知を行う。								
【事業の必要性】								
後期高齢者医療被保険者に対する健康診査は各広域連合の努力義務とされている。そのため、被保険者の病気を早期発見し、症状が悪化する前に治療につなげることを目的として健康診査を行う必要がある。								
【補正の必要性】								
9月末時点の健診受診状況について、令和5年度同時期と比較して受診者が大幅に増加しているため、委託料及び手数料を増額補正するもの。								
長寿健診受診者数 令和5年9月末：311人 ⇒ 令和6年9月末：407人								
【補正の内容】								
①健診費用決裁手数料を増額計上するもの。(34千円)								
②健診受診者数の増加に伴い、委託料を増額計上するもの。(1,447千円)								
2. 根拠法令								
高齢者の医療の確保に関する法律								
3. 用地の状況								
4. 基本計画との関連								
【第4次総合計画】共に支え合う 町民が主役のまちづくり(社会保障の充実)								
SDGs 目標3「すべての人に健康と福祉を」								
5. 本年度の計画効果								
【本年度の計画】								
町の公共施設での集団健診及び個人が医療機関で受診できる個別健診を実施する。受診の案内は、受診券と一緒に対象者全員に送付する。								
【事業の効果】								
健康診査を受けてもらうことで、病気又は病気につながる異常を早期発見し、病気が悪化する前に適正な治療につなげることができる。								
6. 財源の説明								
【諸 収 入】後期高齢者健診委託料 1,481千円								

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	34	34	26 公課費		
12 委託料	1,447	1,447	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,481	1,481

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	04030101001	後期高齢者健診委託料	1,481

【補助金】					
補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】				
実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 01目 000100000事業 後期高齢者健診事業

令和6年度
介護保険特別会計
補正予算(第3号)

議案番号：106

(単位：千円)

6. 財源の説明
【一般財源】 45千円

[illegible]

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 02項 01目 000100000事業 介護予防把握事業

現年 3号補正

(単位：千円)

1 包括的支援事業・任意事業費		所属 0101014200-0000	福祉課（介護）		
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額 補正後の予算残高
	事業費	31	1,336	1,367	432 93
	国庫支出金	12	514	526	
	県支出金	6	257	263	
	地方債				
	その他				
	一般財源	13	565	578	

【事業費内訳】

- | 節 | 補正要求 | 補正査定 | 節 | 補正要求 | 補正査定 |
|---|------|------|---|------|------|
|---|------|------|---|------|------|

01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		

04 共濟費		19 扶助費	
--------	--	--------	--

05 災害補償費			20 貸付金		
----------	--	--	--------	--	--

06 恩給及び退職年金	21 補償、補填及び賠償金
07 報償費	22 償還金、利子及び割引料
08 旅費	23 投資及び出資金
09 交際費	24 積立金

- | | | | | | |
|--------|----|----|--------|--|--|
| 11 役務費 | 31 | 31 | 26 公課費 | | |
|--------|----|----|--------|--|--|

12 委託料			27 繰出金		
--------	--	--	--------	--	--

13 使用料及び賃借料			予備費		
-------------	--	--	-----	--	--

14 工事請負費					
----------	--	--	--	--	--

- 【特定財源の内訳】

- | | | | |
|-------|-------------|----------------|----|
| 国庫支出金 | 03020202001 | 現年度分介護予防・日常生活支 | 12 |
|-------|-------------|----------------|----|

都道府県支出金	05020102001	現年度分介護予防・日常生活支	
---------	-------------	----------------	--

部通府米文田金	00020102001	坑十度方开暖手防	日市王旧文	

--	--	--	--

- | | | | |
|--|--|--|--|
| | | | |
|--|--|--|--|

【補助金】			

- 【実施計画】

	部			実施計画
--	---	--	--	------

実施	部章			大計計口 計上額
----	----	--	--	-------------

[illegible]

—4—

現年 3号補正

(単位：千円)

1 保険料還付金		所属 0101014200-0000		福祉課（介護）	
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額 補正後の予算残高
	事 業 費	101	302	403	310 93
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	101	302	403	

1. 事業の概要と必要性

- 【事業の概要】
死亡等により過納となった過年度分の保険料の還付を行う。
- 【事業の必要性】
死亡等で保険料が減額になった際に、過納となった保険料を還付する必要がある。（年金からの特別徴収の場合、相続人に対して還付するのか、日本年金機構へ還付するのかを決定するまでに時間を要する。）
- 【補正の必要性】
歳出還付該当者が10名おり、消滅時効との関係から年度内の還付が必要なため。
- 【補正の内容】
支出見込額 411,000円 - 予算現額 310,000 = 不足額101,000円
2. 根拠法令
・介護保険法
3. 用地の状況
4. 基本計画との関連
5. 本年度の計画効果
【計画】
死亡等による保険料減額により、過納となった保険料を還付する。
【効果】
過納となった介護保険料の適正な還付を行う。
【令和5年度評価】
保険料減額に伴う還付対応を適切に行った。
6. 財源の説明
【一般財源】 302千円
【今回補正額】 101千円

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	101	101
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	101	101

[illegible]

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

06款	01項	01目	013200000	事業 保險料還付金
-----	-----	-----	-----------	-----------

令和6年度
温泉事業特別会計
補正予算(第1号)

議案番号：107

現年 1号補正

款	01	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費	所属	0101012100-0000	産業振興課（商工観光）			
事業	大	0015	温泉事業推進基金積立金（簡略番号：025373）				区	分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額	
	中						事業費		1,481	134	1,615	1	1,615	
	小						国庫支出金							
	細						県支出金							
事業期間	令 6.	4.	1～令 7.	3.31	新規・継続	継続	臨時	臨時						
経費区分	未設定				事業の種類	未設定								
補助単独区分					目的区分									
財源内訳	一般財源							1,481	132	1,613				
	地方債													
	国庫支出金													
	事業費							1,481	134	1,615	1	1,615		

【一般財源】1,481千円

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

01款	01項	01目	001500000事業	溫泉事業推進基金積立金
-----	-----	-----	-------------	-------------

令和6年度
下水道事業会計
補正予算(第3号)

議案番号：114

(単位:千円)

[illegible]

【事業名】管渠建設改良事業

【事業概要等】

下水道事業(管渠建設改良事業 野花地内管渠復旧工事)

* 工事費 * 内訳書



【復旧方法】

- ①鋼矢板により土留め仮設を行う。
施工には水田側は仮設材のリースが可能だが、果樹園側は電気、通信等の架空線が支障となるため全損(買取り)として3分割したものを継ぎ足しながら施工する。
②立坑用掘削機械を使用し、開削により管底まで掘削し、管を露出させる。
③損傷範囲を確認し、破損部分を管切断し、新材と交換する。
④管内の土砂を吸引車を使用し清掃する。
⑤埋戻し、復旧作業を行う。



費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
工事費										
試験										
舗装版破砕、掘削、埋戻等		1		式				4,600,000		
本設										
		1		式				5,200,000		※工事用仮設費、管材費除く
工事用仮設										
鋼矢板IV型 油圧圧入工 (サイレントバイラー)		1		式				14,050,000		
直接工事費										
								23,850,000		
諸経費計										
		30		%				7,155,000		
工事価格 計										
								31,005,000		
消費税相当額										
率・・・ 0.1								3,100,500		
工事費 計										
								34,105,500		①
管材費										
FRPM管φ800、鋼製継輪含む φ800×4m×2本、継輪4個		1		式				4,000,000		②
施設用仮設材費										
サクシオンホース他一式		1		式				630,000		③
電気設備賃料										
発電機、分電盤、ケーブル等		4		月		100,000		400,000		④
燃料費										
軽油 (350ℓ・回/週・4ヶ月) 350ℓ×18回・週=6300ℓ		6,300		ℓ		152		957,600		⑤
管清掃、調査										
		1		式		900,000		900,000		⑥
工事請負費=134,105,500円+900,000円 (予備) = 35,005,500円 ≒ 35,005千円										
材料費=24,000,000円+3630,000円×110%=5,093,000円 ≒ 5,100千円										
賃借料=4400,000円×110%=440千円										
燃料費=5957,600円×110%=1,053,360円 ≒ 1,055千円										
委託費=6900,000円×110%=990,000円 ≒ 1,000千円										
予算計上額 合計									42,600千円	